

# 土No袋(#700・#722・#732)取扱説明書

この度は土No袋をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
土No袋は安全のために本取扱説明書の通りに使用してください。

## ⚠ 安全上の注意

- ①土No袋および脱水剤（以下マルメルト※別売）は食べられません。特にマルメルトは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。万一、誤飲してしまった場合は必ず専門医の診断を受けてください。
- ②膨らんだ土No袋の上に載らないでください。
- ③マルメルトは粒子が細かいため、ご使用時に吸い込まないようにご注意ください。
- ④マルメルトを使用して脱水する場合、化学反応により発熱しますので、必ずゴム手袋等で手を保護してください。

## ⚠ 使用上の注意

- ①本品を本来の用途(水害対策)以外に使用しないでください。
- ②本品は都市型水害対策用です。大きな河川の氾濫や鉄砲水については対応できない場合がございます。
- ③本品は真水に浸し、約3分で完成しますが、水温が低い場合、完成に5~6分かかる場合がございます。
- ④本品は海水に対しては使用できません。また海水では膨らみません。
- ⑤止水にご使用になる場合は、上昇予想水面より一段（一袋）以上積み上げてください。
- ⑥水位が高くなったり、水圧がかかる場合などは、状況に応じて増強してください。
- ⑦万一、袋が破れ内容物が流出した場合は容器に回収し、十分に取り除いた後、水で洗い流してください。その際、足元が滑りやすくなりますのでご注意ください。
- ⑧土No袋は使い切りです。再使用はできません。
- ⑨本品は水が触れない環境に置いた場合、気象条件(晴天かつ高温で雨が降らない日が続く等)によっては、数日ではぼんでしまう場合がございます。
- ⑩使用後の土No袋は、衛生的な観点から長期間放置しないでください。
- ⑪土No袋を廃棄する場合は、脱水処理をした上で、廃棄する自治体の処理方法に基づいて廃棄してください。

## ⚠ 保管上の注意

- ①土No袋およびマルメルトは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
- ②直射日光・高温多湿を避けて保管してください。
- ③出荷時に封入されているビニール袋から取り出した状態での放置および保管はしないでください。

## ◆土No袋使用方法 画像は#700標準型ですが、他の土No袋も基本的に同様の使用方法です。

※降ってきた雨やホース等で水をかけるだけでは十分に膨らみませんのでご注意ください。



土No袋がある程度の余裕を持って入れられ、高さ20cm以上に水を溜めることができる容器に土No袋を入れます。



水を入れ、土No袋に吸水させます。土No袋をもみほぐすようにすると吸水が早まります。



約3分経過すると完成です。水温や吸水方法により完成までの時間は異なります。



使用方法の動画をご覧ください。

※動画閲覧に掛かる通信料はお客様の負担となります。

## ◆マルメルトでの処理方法 画像は#700標準型ですが、他の土No袋も基本的に同様の処理方法です。使用量は1枚につき1個です。

※化学反応により発熱しますので、必ずゴム手袋等で手を保護してください。



土No袋が入る大きさのゴミ袋に処理する土No袋を入れます。



土No袋の上端をカッター等で切り開きます。



露見した吸水ポリマーにマルメルトを数回に分けて均一にふりかけ、よく攪拌してください。約15分で脱水完了です。



袋の端を切り取り、溜まった水を排水し、残りを廃棄する自治体の処理方法に従って廃棄してください。



処理方法の動画をご覧ください。

※動画閲覧に掛かる通信料はお客様の負担となります。

自然乾燥をする場合は、十分に水気が抜けている(使用前に近い状態の薄さになっている)ことを確認した上で廃棄してください。